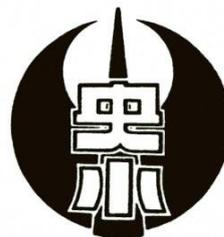


校訓

なかよく (徳) 力を合わせる子
つよく (体) 体をつくる子
こんきよく (知) よく考える子

校章



1 教育方針

(1) 教育目標

校訓「なかよく・つよく・こんきよく」のもと、子ども一人一人の内面の見えない心の部分を認め、そして鍛えることで、「自分で乗り越える力」や「なんとかしようとする心」を備えた自立した子どもを育てる。

(2) 経営方針

ア よりいっそう家庭・地域と連携し、お互いに見えない部分やできない部分を助け合い、支え合うことのできるコミュニティースクールの基盤をつくる。

イ 子ども一人ひとりに寄り添った教育活動を推進し、どの子ども大切にしている教師集団「チーム中央」を目指す。

ウ 常に自己研鑽に励み、指導力向上を図るとともに、子どもたちが仲間と学び合い、深め合うことのできる「楽しい授業」づくりに努める。

(3) 本年度の重点努力目標

ア 見えない根っこの部分(心)を育てる。

- ・子ども自身が理解できるように見える化し、価値づけることで、子どもの自己肯定感を高める。
- ・家庭、地域、学校で、子どもたちの良さを伸ばしていく。
- ・一人ひとりの把握とその子に寄り添った指導を心がける。

イ 子どもたちにたくさんの経験をさせる。

- ・失敗は経験ととらえ、小さな経験をたくさん積み重ねることで、臨機応変に対応できる力や大きな失敗があっても乗り越えることのできる力をつける。

ウ 子どもたちに任せ、考えさせる。

- ・場を与え、自分たちでやりきらせることで、達成感を味わわせる。

エ 伝統である3つの宝「あいさつ・そうじ・ランニング」を磨き続ける。

- ・「あいさつ」を通して「なかよく」するためのコミュニケーション能力を、「ランニング」を通して「つよく」なるための体力を、「そうじ」を通して「こんきよく」なるための粘り強さを日々の生活の中で鍛える。

オ 働き方改革にかかる業務改善

- ・月1の中央フリーDAYや学期末事務処理週間の設定、ICT機器を利用した業務改善に努める。
- ・行事の見直しや会議の精選、OJTの活用、地域連携など、持続可能である働き方改革に目を向ける。

2 現職教育の研究課題・研究分野

○ 主 題 「人が好き、自分が好き、自分が住んでいる町が好きな子どもの育成」

—「～したい!」を生み出す授業づくりを通して—

○ 研究の方針

- ・自己や他者とのかかわりや連携を図るふるさと学習を通して、人、自分、地域のよさを追究する力を育む。
- ・言語活動を通して、人、自分、地域のよさを表現したり発信したりする力を育む。
- ・「ステージアップタイム」を工夫し、子どもたちの思考をゆさぶり、学びを深める。
- ・「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の3つの視点で授業改善を図り、「～したい!」という思いを生み出す授業づくりに取り組む。

3 教育課程・日課編成上の特色

(1) 教育課程の特色

- ア 少人数指導授業、特別支援教育、通級指導、日本語適応指導等の個に応じた教育の充実
- ・少人数指導授業は、第3学年～第6学年の算数で実施。第3・4学年の算数は学級を2分割した均等または習熟度別授業、第5・6学年の算数は学年体制による3コース4グループの習熟度別授業。
 - ・個の障害の特性や困難を踏まえた自立活動、生活単元学習の充実。
 - ・通級指導は、通級指導教室(にこにこ教室)を設置して、個別・グループ別指導を実施。日本語指導は日本語能力や生活経験の差に応じた指導を実施。
- イ 確かな学力を育む学習の推進
- ・基礎・基本の定着を図るとともに、かかわり合う中で考えを深め、わかる喜びや仲間と学ぶ楽しさを体験できる単元構想の工夫と追究意欲を高める問題解決的な学習の推進。

(2) 日課の特色

- ・たくましい体と心をつくるランニングとにこにこ班(縦割り)でのなかよし遊び。
- ・下校時の安全に配慮した集団下校体制。
- ・心を育てる朝の読書やボランティアによる読み聞かせ。

基本の時間	月	火	水	木	金
朝の時間 8:15～ 8:40	朝会・集会 実施の場合のみ	読書・ランニング・朝の会	読書・ランニング・朝の会	朝の会 8:15～ 8:25	読書・ランニング・朝の会
第1限 8:45～ 9:30	8:55～ 9:40			8:30～ 9:15	
第2限 9:40～10:25	9:50～10:35			9:25～10:10	
業間 10:25～10:45	10:35～10:45			10:10～10:20	
第3限 10:45～11:30	10:45～11:30			10:20～11:05	
第4限 11:40～12:25	11:40～12:25			11:15～12:00	
給食 12:25～13:20				12:00～12:50	
掃除 13:20～13:35					
昼放課 13:35～14:00				12:50～13:10	
第5限 14:00～14:45				13:10～13:55	
第6限 14:55～15:40	4～6年授業	委員会5～6年 クラブ4～6年	3～6年授業	14:00～14:45 1年生まちまちタイム	3～6年授業
帰りの会 15:40～15:50				14:45～14:55	
集団下校	1便 15:05・2便 16:00 (木曜日は 15:05 一斉下校) ※最終下校は、年間を通して 16:00				

4 その他特色ある活動

- 子どもの主体的な活動による3つの宝(あいさつ、そうじ、ランニング)磨きを大切に、望ましい生活習慣の定着を図っている。
- 学校運営協議会の開催や学校支援ボランティアの募集等を通して、家庭・地域との連携を図っている。
- 避難訓練をはじめとする防災教育の充実を図り、地域の防災訓練にも積極的に参加することで学校・家庭・地域が一体となって防災に対する意識を高めている。
- 「三河万歳クラブ」「凧クラブ」「ゲートボールクラブ」「茶道クラブ」「和太鼓クラブ」等7つのクラブで、地域の人材を活用し、交流を図るとともに伝統・文化の継承をめざしている。また、地域の催しへの参加や福祉施設への訪問を通して、交流を深めている。
- 「にこにこ遊び」、「にこにこ集会(月曜集会)」等の「縦割り活動」を実施することで、高学年のリーダーとしての意識を高めるとともに、異学年交流を深めている。
- 社会福祉協力校として、地域とのふれあいを大切にした福祉実践教室等の活動を行い、福祉への関心を高めている。
- 「読み聞かせ」「親子ふれあい作業」等の活動を行い、親子のふれあいを深め、奉仕の心を育てている。